

南原小学校だより



平成27年1月30日（金）

学校評価アンケートのご協力 ありがとうございます

自由記述いただいた内容について NO. 2

校長 向 田 聡

3学期も早3分の1が終了しました。子ども達は、授業に諸活動に、スキー授業や放課後練習に励んでいます。インフルエンザもほとんどなく頑張っています。日頃のお声がけに感謝申し上げます。学校評価アンケートのご意見・ご要望にお答えしています。ご覧ください。

2 生活面にかかわって

- ・ 登下校の際、先生方には大きな声で「おはようございます。」はよく聞くのですが、先生方がいらっしやらないと親（大人）があいさつしても返ってきません。返ってくるのは10人に1人でしょうか。顔を見てあいさつしてくれる子もいます。この間もたまたま立っていたのですが、顔をジューッと見たまま学校に行く子もいました。2、3年前はもっとあいさつしてくれたなあと寂しかったです。
- ・ まだまだ、他人（参観日などの父兄）へのあいさつが少ないと感じます。
- ・ あいさつは、先生方に指導を受けた時、参観日など保護者が来校する時はしっかりやりますが、見守りデー、不意の来校の際はあいさつできていません。こちらから先に言わないと挨拶できないのはさっぱり身についてないのと同じだと思います。
- ・ 自分に自信のないうちの子のために、「ほめる」という方法を選び見つけてくださり、本当に感謝しています。ありがとうございます。



◇あいさつに関して残念な思いをさせてしまい申し訳ございません。我々教職員の中でも大きな課題だと振り返っているところです。しかし、子ども達自身の自己評価が「とてもよくできた・よくできた」がほとんどで、他から見た評価との違いにも気づかせながら、考えさせて指導しております。『相手の目を見て・笑顔で・元気よく・明るく・さわやかに・相手を笑顔にさせるように・相手を元気づけるように』などの考えがでています。南原地区は前からあいさつのよい地区です。小学生が一番元気でなければならないと思っておりますので、継続して指導して参ります。不審者対応訓練での警察のご指導でもこちらから大きな声であいさつすると、悪いことを考えていた人もするのをやめるそうです。「知らない人に声をかけられても相手にするな。」ではなく「南原地区で出会う人には自分から大きな声であいさつしなさい。それが、地域の人への感謝でもあるし、犯罪に巻き込まれないためでもある。」と教えてください。

◇「ほめる」「叱る」は教育にはなくてはならない手法です。子ども達も教職員も生身の人間ですので、ただ指導するのではなく、上手くほめることを心がけながら、心を通じ合わせて頑張ってもらいます。

3 保健・安全・体育面について

- ・ 相撲という行事がないのは残念でした。全体的に運動に力を入れてほしい。秋の運動会がなくなったので、それに代わるものをもっている中、相撲もなくてと思いました。卒業となり残るはスキーです。しかし、体育館でできるものをさせてもと思いますが日数が足りませんね。お兄ちゃんの時と比べると物足りない感じがしました。
- ・ 市の相撲大会への参加を復活させてほしい。なぜなくなった？
- ・ 残念な事として、事故等における判断・対応の配慮がもっと的確・迅速さが求められます。

◇ 本校では、陸上（春・秋）、水泳、持久走、とび箱、縄跳び、一輪車、竹馬、そしてスキー（特にクロカン）に全校で取り組んでおり、運動にも力を入れています。その成果も体力テストや対外大会の結果として表れております。相撲も全校体制で取り組んできた経緯がありますが、時期的に陸上、一輪車・竹馬、修学旅行などの取り組みと重なること、大会当日スポ少の大会に参加する子どもが多いこと、職員数が減少していて指導体制が困難であることなどから、どっちつかずの状況よりは焦点をしばって取り組むことにしたいですので御理解ください。



◇ 事故やけがの状況判断に甘さがないよう、また、迅速に対応するよう努めて参ります。

4 学校行事にかかわって

- ・ 学習発表会などで成長した子どもの姿を見られること嬉しく思います。
- ・ 参観日や学習発表会が金曜日に集中しているのですが、勤めている者にとって週末に休みを取りにくいので、曜日をばらけていただくとありがたいです。
- ・ 社会科見学やキャンプの写真の販売はしないのでしょうか？ 正直保護者としては子どものその時の行事の思い出がないように感じて寂しいです。写真があればもっと会話が弾むと思います。
- ・ 記録会（陸上、水泳など）も同様に集合写真だけでも販売してほしいです。
- ・ 毎年行われている縦割り班でのいも煮会は子ども達が楽しみにしているので、これからも続けてください！！5年生の子ども達は「来年は自分達がリーダーだ！！」という意識が芽生えているように思います。

◇ 子ども達の様子をできるだけ多く見ていただくこと、PTA総会、学級懇談や学校説明会にはみんなが出席することを目標にPTAの役員の皆さんとも検討しています。まず、来年度のPTA総会は日曜日開催とし、お仕事の方以外は、授業参観だけでなく総会や学級懇談にも出席していただけるものと考えます。その他は、可能な限り曜日が片寄らないようにしていきます。

◇ 修学旅行については、写真業者も同行することから、注文をとって販売できます。しかし、その他はすべて担任・担当者が中心となっておたより等でお伝えするために撮影しているものです。さらに販売となるとたいへん煩雑になり、本来の仕事がおろそかになってしまいます。また、写真数枚のお金があれば何百枚分ものデータを保存できる時代です。画像は保存してあるので、学



年の保護者の方々とCDにしたり、DVDを作成したりする協力体制づくりをおすすめします。

◇ 本校のいも煮会には特別な意味があります。自分達でつくった里芋やねぎ、米沢自慢の牛肉をつかって、南原で育った仲間とともに、世界的に有名な直江石堤の公園でコスモス満開の時期に行っています。この郷土の誇りがつまった行事は絶対に継続したいと考えております。